

東京

川崎Jcが選挙公約検証

市 市長に政治への関心を高めてもらおうと、川崎青年会議所(Jc)は十日、福田紀彦市長の選挙公約(アリエス)を検証する会を川崎市内で開催。一期目の折り返しを迎えた福田市政に対する評価をNPO法人が発表し、市内の高校生らが公約について市長と討論する。これに先立ち(七)は十日、市政の「通信簿」を福田市長に手渡し、そのなる奮起を促した。



(横井武昭)

福田紀彦市長(左)に通信簿を手渡す川崎青年会議所の羽山友章理事長(右)と市役所で

通信簿もらいたい 市長「頑張りなさい」

検証する会は、選挙の低投票率が続く中、有権者より、四年の任期で互いを競いあう市長のコミニケイションをめぐり、政治参加への意識を高めようとするのが狙い。

各地の直長の公約を独自に評価するNPO法人「自治創造コンシューム」が、羽山友章理事長は「市民の目につけて感じたい」とや疑問点を挙げて検証する。ほか、調査会社が「福田アリエス」に関する市民意識調査の結果を公表する。

通信簿は、同NPO法人の報告書をもとにして作成された。市長が掲げた十四の公約を五段階で評価。「一年組 福田紀彦」とする。今後、市民に公表するため、親しみやすい書き方にした。

「四」の評価を得たが、「母になるなら川崎市」と言わせてみる」と「市民市長は現場主義」と「母になるなら二公約」。「母になるなら」は、待機児童問題の解消や中学校給食実現に向け、取り組みが認められた。

一方、四公約が「二にしたい」と話す。検証会の様子を写した動画と通信簿は今後、Jcのホームページで都市へは、「既存の取り組みを育てたい」。

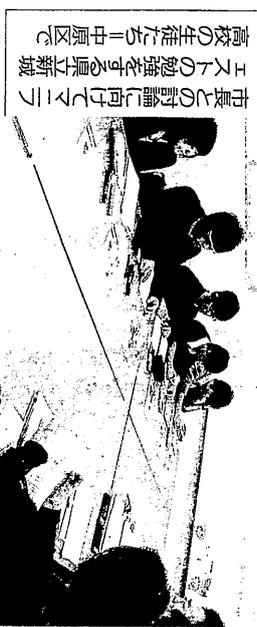
来年度の参院選から選挙年齢が「十八歳以上」に引き上げられることを見据え、三だった。

通信簿を受け取った福田在任の高校生が市長と討論する。当日に向けて、生徒は「のどろは頑張りなさい」と語り、四年の任期で互いを競いあう市長のコミニケイションをめぐり、政治参加への意識を高めようとするのが狙い。

参加するのは市内の五校に通う、二年生の男女十二人。当日は六組のチームに分かれ、市長のアリエスについて感じたいと疑問点を挙げて検証する。

中原区の県立新城高校では六日に学習会が開かれ、NPO法人「自治創造コンシューム」の担当者から公約の内容などの説明を受け、気になった政策や印象を話し合った。市長が市内全域で使えるよう目指しているWiFi(公衆無線LAN)の整備などに興味が高かった。

生徒会長の二年善村優真さんは「選挙に参加できるとは『待ってました』という感じ。WiFiなど自分たちにとっても身近な話題だし、住む地域への関心も高まる。周りにも投票に行く大切さを伝えたい」と話していた。



市長との討論に向けてアリエスの勉強をする県立新城高校の生徒たち(中原区)

あす幸区で高校生と討論

川崎市の福田紀彦市長の任期(4年)が半分を越えたと受け、川崎青年会議所は10日、同市役所で、福田市長のアンケートの速報状を送った。14項目に「通信簿」を手渡した。14項目のうち5段階で評価。目標達成とされる「5」はなかったが、2項目で「4」を達成。平均は「2.85」とやや「辛口」の評価に、福田市長は「残りの2年間に頑張ってきた」と気持ちを新たにしていた。(吉川有希)

川崎青年会議所

通信簿は、福田市長が市長選の時に示した「教育日

本「3」世代の知識

と経験」などの14項目につ

いて5段階で評価。「母

になるなら川崎市」といわ

せてみせる」と「声が届

く、身近な市長に」の2項

目で「4」と高い評価を受

けた。「3」は8、「

「2」は4だった。

コメントを記す「通信

表」の欄では「これからの

高齢化社会を見据えた仕組

みづくり、インターネット

環境の整備などまた検討段

階の分野もあるが、待機児

育問題解消など具体的に達

成されたものもある」と総

括した。

青年会議所の羽山友喜理

専長(37)から通信簿を手渡

された福田市長は「自己評

価はしないので、このよう

形で評価していただいたの

は初めて」と話し、食い入

るおつに見ていた。

青年会議所は「市民に広

く市政に関心を持ってもら

いたい」と思いつから今

年5月、川崎市長マニフ

アンケート評価「5」なし、平均2.85

福田市長に“辛口”通信簿

産経

皆書ではなく、アンケートに入れたりと頭やまぞに「わった」と話す。

12日には、福田市長、高

校生が参加するマニフェ

スト検証会が、市産業振興会

館(同市幸区)で開催され

る。高校生と福田市長が対

談を行う時間を設ける予定

で、羽山理事長は「高校生

に政治は身近なこと

を美談してもらい、投票行

動の最初の一歩にしてもら

る「自治創造コンシリア

ム(東京)が福田市長と

午後6時スタート。予約

不要で入場無料。

た評価研究報告書と、青年

会議所が通信簿仕立てに編

集した。

0・1604・1111

の勢津智佳さん(609

1)。

羽山理事長は「分厚い報

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1

1



川崎青年会議所の羽山友喜理専長(左)から受け取った「通信簿」を読む川崎市の福田紀彦市長(右) 19日、同市川崎区

